

第五次昭島市総合基本計画 前半期評価報告書（素案）

（平成23年度～平成27年度）

平成28年10月

第五次昭島市総合基本計画検証委員会

目次

I	第五次昭島市総合基本計画について	1
II	施策の体系	3
III	検証及び評価の概要	4
IV	検証及び評価の方法	4
V	基本施策の検証及び評価	5
	第1章 心ゆきかう あきしま（明るい地域社会の形成）	5
	1 人と人をつなぐ（コミュニティとネットワークの推進）	5
	（1）コミュニティ	5
	（2）男女共同参画社会	11
	（3）国際化	14
	（4）情報化	16
	2 とともに守る（安全・安心の確保）	20
	（1）防災	20
	（2）防犯	25
	（3）交通安全	27
	第2章 とともに支え合う あきしま（健康と福祉の充実）	30
	1 心とからだを支える（健康づくりの推進）	30
	（1）健康・医療	30
	（2）保険・年金	34
	2 地域で支え合う（地域福祉の充実）	37
	（1）児童福祉	37
	（2）高齢者福祉	41
	（3）障害者福祉	45
	（4）生活の支援・保護	49
	第3章 未来を育む あきしま（教育・文化・スポーツの充実）	51
	1 とともに育む（学校教育の充実）	51
	（1）幼児教育	51
	（2）学校教育	54

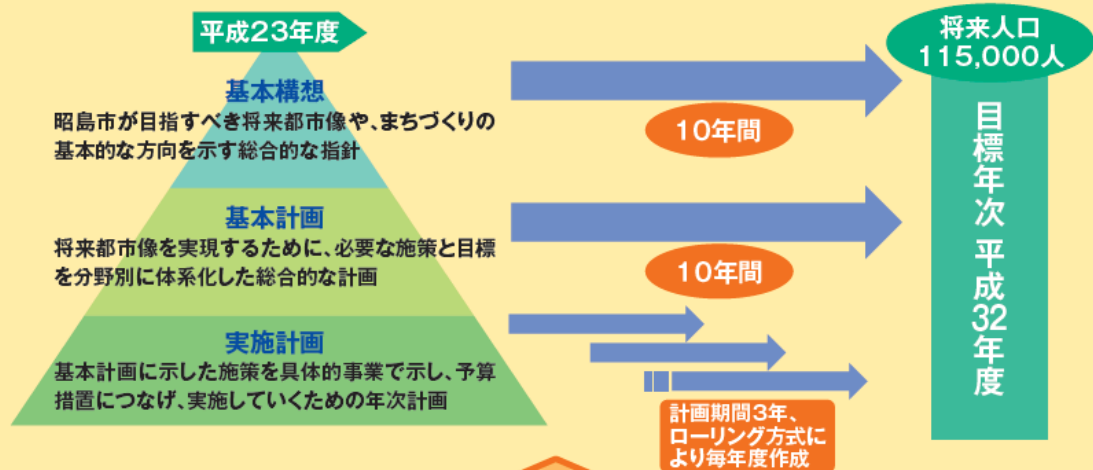
2	ともにあゆむ（青少年の育成）	63
	（1）青少年の健全育成	63
3	「あきしまらしさ」を築く（市民文化・学習・スポーツの推進）	67
	（1）生涯学習	67
	（2）図書館活動	71
	（3）文化・芸術	74
	（4）スポーツ・レクリエーション	77
	（5）文化財	82
第4章 環境をつなぐ あきしま（循環型社会の形成）		84
1	ともに保つ（生活環境の維持・向上）	84
	（1）生活環境	84
2	水と緑を守る（水と緑の保全・再生）	87
	（1）自然環境	87
3	未来につなぐ（地球環境の保全）	90
	（1）地球環境	90
	（2）ごみ処理	93
第5章 基盤を築く あきしま（快適な都市空間の整備）		96
1	ともに築く（都市基盤の整備）	96
	（1）道路	96
	（2）公園	99
	（3）上水道	101
	（4）下水道	104
2	安心とやすらぎを築く（市街地の整備）	107
	（1）公共交通	107
	（2）市街地整備	109
	1）中神土地区画整理事業	110
	2）立川基地跡地利用	111
	3）駅前整備	113
	（3）住宅	115
	（4）都市景観	117

第6章 躍動する あきしま（産業の活性化）	120
1 活力を育む（産業の振興）	120
（1）産業振興の柱	120
（2）商工業	124
（3）農業	128
（4）観光	131
2 とともに働く（勤労者の福祉向上）	135
（1）勤労者	135
3 豊かに暮らす（消費生活の充実）	138
（1）消費者	138
第7章 計画の実現のために	141
（1）情報の共有と協働の推進	141
（2）地方分権と広域的な連携・協力	143
（3）自主自立による行財政運営	145
（4）憲章・都市宣言趣旨の推進	149
VI 第三者による検証及び評価を終えて	154

I 第五次昭島市総合基本計画について

第五次昭島市総合基本計画とは？

総合基本計画は、今後の10年間の展望し、昭島市を総合的、計画的に運営していくための基本となる計画です。まちづくりの目標を掲げ、これを実現するための施策を示しています。計画は、「基本構想」と「基本計画」、そして別に策定する「実施計画」の三層で構成され、平成32年度を目標年次とし、そのときの人口を115,000人と推計しています。

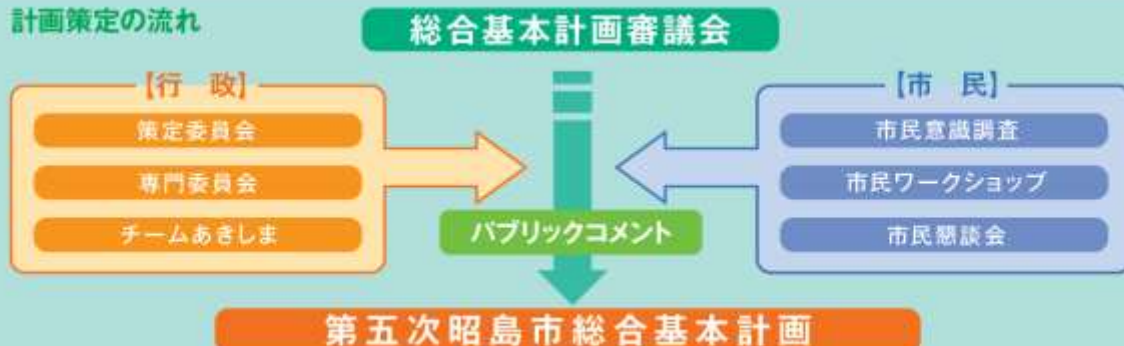


誇りと愛着を持ち、個性と魅力にあふれた、品格のある「新しい昭島」のまちづくりを推進

策定の背景

- ライフスタイルや価値観の多様化
- グローバル化の進展
- 少子化・超高齢社会の到来
- 高度情報ネットワーク社会の到来
- 環境問題への対応と持続可能な社会の構築
- 地方分権型社会・自主自立の行財政運営の確立
- 安全・安心への意識の高まり

計画策定の流れ



ふるさととして愛し、住むことに誇りを持ち、住み続けたいと願うまち あきしま を目指して

基本構想

「新しい昭島」のまちづくりが理想とするのは、すべての市民が「昭島をふるさととして愛し、昭島に住むことに誇りを持ち、昭島に住み続けたい」と願い、この願いが親から子、子から孫へとつながるまちです。

この理想を実現するため、2つの「まちづくりの理念」、そして5つの「まちづくりの視点」を掲げるとともに、10年後の「将来都市像」を次のとおり定めています。

まちづくりの理念

人間尊重

環境との共生

まちづくりの視点

安全で安心な
まちづくり

ユニバーサル社会を
目指したまちづくり

市民主体による
協働のまちづくり

地球環境に配慮
したまちづくり

「あきしまらしさ」
を育むまちづくり

【将来都市像】

ともしつくる 未来につなぐ 元気都市 あきしま
～ 人も元気 まちも元気 緑も元気 ～

施策の大綱

施策の大綱は、「まちづくりの理念」と「まちづくりの視点」に基づいて「将来都市像」を実現していくため、まちづくりの施策の大きな方向性を示すもので、次の6本の柱を施策の基本として定めています。

(1) 心ゆきかう あきしま(明るい地域社会の形成)

○コミュニティの活性化や地域ネットワークの充実をはかり、ユニバーサル社会や地域情報化の実現に努め、安全・安心なまちづくりを推進します。

(4) 環境をつなぐ あきしま(循環型社会の形成)

○昭島の豊かな水と緑の保全・再生をはかり、地域環境の向上と循環型社会の形成に努め、地球にやさしいまちづくりを推進します。

(2) とともに支え合う あきしま(健康と福祉の充実)

○市民が健康で自立し、互いに支えあいながら、安心して暮らしていただける、すべての人に優しく、子育てのしやすいまちづくりを推進します。

(5) 基盤を築く あきしま(快適な都市空間の整備)

○都市基盤や都市機能の充実をはかり、環境や防災、都市景観に配慮した、快適で魅力あるまちづくりを推進します。

(3) 未来を育む あきしま(教育・文化・スポーツの充実)

○教育の充実をはかり、生涯学習やスポーツ、文化・芸術の活性化に努め、子どもたちの健やかな成長を支えるまちづくりを推進します。

(6) 躍動する あきしま(産業の活性化)

○産業の振興に努め、人が集い、賑わいにあふれ、安心して働き、暮らしていただける、魅力と活力のある元気なまちづくりを推進します。

基本構想を推進するための基本的な姿

(1) 情報の共有と協働、パートナーシップの推進

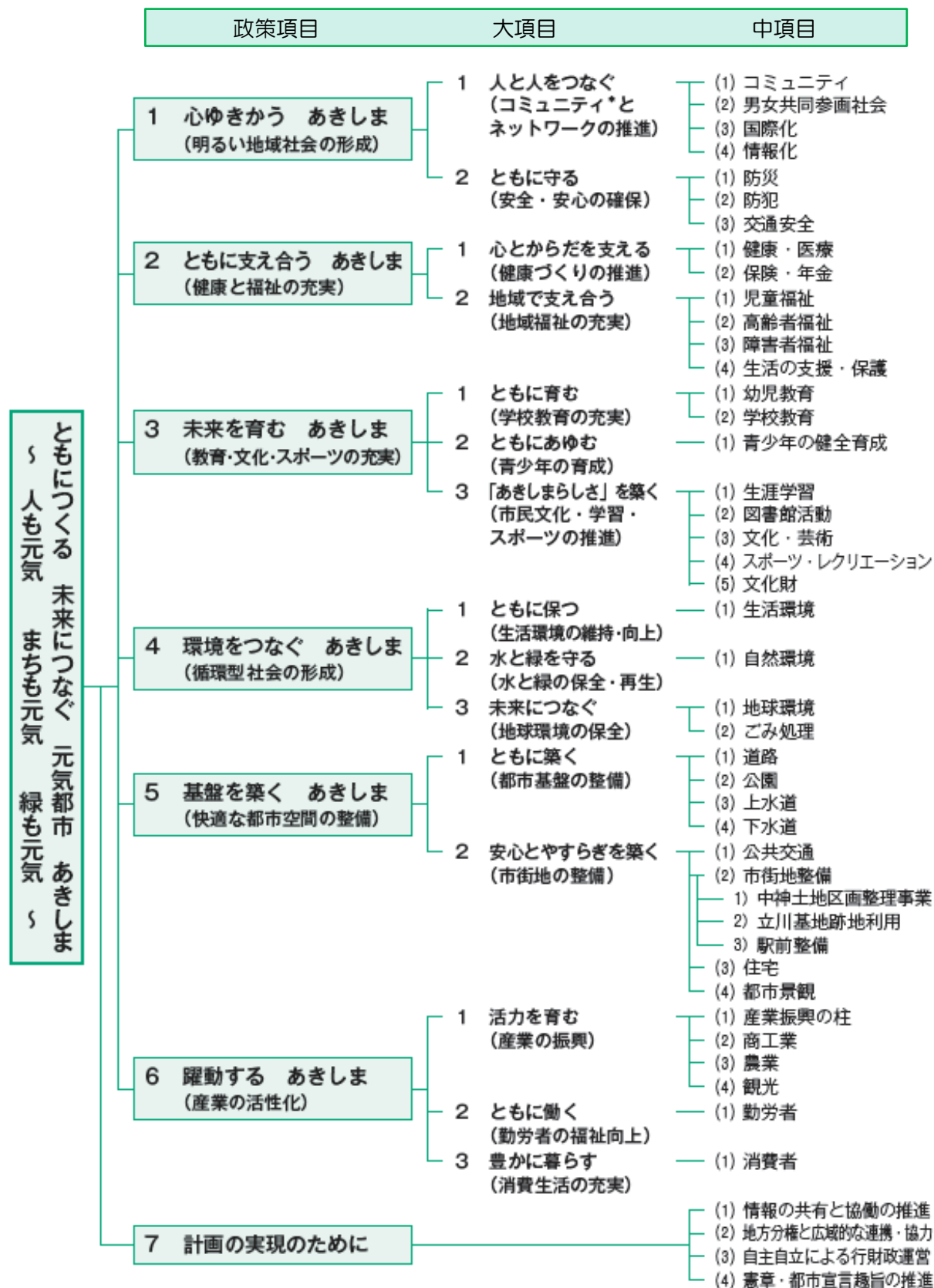
(2) 地方分権と広域的な連携・協力の推進

(3) 自主自立による行財政運営の推進

(4) 計画行政の推進

(5) 憲章・都市宣言趣旨の推進

II 施策の体系



Ⅲ 検証及び評価の概要

本報告書は、第五次昭島市総合基本計画の計画期間後半期を迎え、「元気都市あきしま」の確かなる実現に向け、今後のまちづくりをさらに加速化するため、計画期間前半期の取り組み状況について、検証及び評価を実施しまとめたものである。

検証及び評価にあたっては、学識経験のある者、公共的団体の代表者及び公募市民で構成する「第五次昭島市総合基本計画検証委員会」及び庁内の委員による、「第五次昭島市総合基本計画庁内検証委員会」を設置し検討を重ねた。

Ⅳ 検証及び評価の方法

検証及び評価は中項目ごとに実施した。（Ⅱ 施策の体系 3ページ参照）

検証については、市民意識調査の結果の比較や55の政策指標の推移を示し、加えて、政策指標が中間年の目標に達していないものについては、その理由について担当課による分析を記載した。

また、中項目ごとに掲げた「施策の目指す姿」を実現するために取り組んでいる基本施策について、施策名ごとに具体的な事業の取り組み内容と、今後実施することが決まっている内容などを担当部署により記載し、事業の実施によりどのような効果があったか、また、どのような効果が見込まれるかを記載した。

内部評価については、前述の項目について、庁内の評価機関である第五次昭島市総合基本計画庁内検証委員会が検証し、評価及び今後の方向性などを記載した。

評価については、第三者評価機関である公募市民を含む第五次昭島市総合基本計画検証委員会が、前述の項目及び、内部評価を踏まえ、総体的な評価を記載した。